



# Titan Tube™

## Quick User Manual

バージョン v.1

※この資料は、Astera社Titan Tube™ユーザーマニュアルおよび日本正規代理店(江東電気株式会社)様が翻訳されています  
Titan Tube™日本語版ユーザーマニュアルを基にライトの操作に必要な内容のみを抜粋して作成しました操作マニュアルになります。  
詳細につきましては、各ユーザーマニュアルをご確認下さい。

# TITAN TUBE

## CONTENTS / 目次

---

はじめ	Page2
パッケージ内容 (付属品一覧)	Page2
<1. 操作>	
1.1 CONTROL PANEL / コントロールパネルの概要	Page3
1.2 BLUE MODE / AsteraApp™とライトをペアリングする際に使用	Page3
1.3 STATUS SCREEN / ステータス画面	Page4
1.4 MAIN MUNU OPTION / メインメニューの選択	Page 5
1.5 INPUT SELECT / 入力ソースの選択	Page6
1.6 SELECT STATIC COLOR / スタティックカラーの選択	Page7
1.7 DMX SETTING / DMX設定	Page8
1.8 DIMMER CURVE / デイマーカーブの設定	Page8
1.9 RUNTIME / バッテリー使用時の連続点灯時間の変更	Page9
1.10 UNPAIR CRMX / CRMX接続解除	Page9
1.11 STANDALONE / 単独動作による定義済みの色及びプログラムの再生	Page10
1.12 AC FAIL / AC不具合	Page12
1.13 DMX FAIL / DMX不具合	Page12
1.14 カラーパレットボタンによる色の調整	Page13
1.15 明るさボタンによる明るさ、ランタイムの調整	Page13
<2. AsteraApp™を使う>	
2.1 PAIR YOUR LIGHT WITH THE ASTERA APP™ / AsteraApp™接続方法	Page14
2.2 ASTERA APP™ UNPAIRED / AsteraApp™接続解除	Page16
※当社レンタル品をご使用後は必ずこの操作を行うようにしてください。	
▶本書のAsteraApp™についての記載はここまでとなりますので、アプリについての追加資料をご覧になりたい方は 日本正規代理店(江東電気株式会社)様が翻訳されています日本語ユーザーマニュアルをご確認ください。	
<3. DMXワイヤレス送信機を使う>	
3.1 ART7をワイヤレス送信機として使用しタイタンチューブと接続する	Page17
3.2 lumenradioを使用してタイタンチューブと接続する	Page17
<4. タイタンチューブ LEE COLOR GEL表>	Page18
<5. タイタンチューブ仕様>	Page20
<6. 外部リンク>	Page20

# TITAN TUBE

## <はじめに>

これからタイタン チューブの各モード設定を行ったうえで、

LumenRadioもしくはART7(ASTERA BOX)を使用し、照明卓で操作をする場合には、

DMXのチャンネル数がライトの制御に大きく関わってきますので、操作をされる方はDMX512についてのご理解をお願い致します。

DMX512とはDMX 1Universeあたりのチャンネル / 512チャンネルを表しています。

チャンネル数の多いモードをご使用になる場合は使用可能な灯体数に制限が出てくるのが考えられますのでチャンネル数とアドレスにご注意の上、ご使用ください。

最大チャンネル数:112ch(RGB CCT DIM IND S / 16Pixel , Strobe=Multiple) / 最小チャンネル数:3ch(RGB / 1Pixel , strobe=off)

ART7(ASTERA BOX)を用いてAsteraApp™で使用する際には使用可能台数に制限はありませんが、台数を増やしていけばいくほど操作が複雑になってきますので、十分にライト及びAsteraApp™についてご理解したうえでご利用ください。

## <PACKAGE CONTENTS / パッケージ内容>

- ・タイタンチューブ本体 x 2
  - ・電源入力コード x 2
  - ・縦置き用スタンド x 2
  - ・アイボルト x 4
  - ・ホルダー x 4
  - ・ピン x 4 ※ホルダーロックの際に使用
  - ・防滴用パッキン x 2 ※バッテリーにて使用時、防滴仕様に変更の際使用
  - ・BabyPin(3/8" & 1/4" -20スレッド) x 2
- ▶ 付属品が小さいため、紛失ご注意ください。紛失しますと請求の対象となります。

※ART7(AsteraBox™)につきましては別レンタルでのお貸し出しとなりますので機材発注時にご注意ください!!

# TITAN TUBE

## <1. 操作>

### 【1.1 CONTROL PANEL / コントロールパネルの概要】



#### ボタンの説明

アイコン	トップメニュー	メインメニュー内
	3秒間ボタンを押すことにより電源オン/ ボタンを押すことで電源オフ	
	メインメニューに入る	前のメニューに戻る
	DMXインプット設定	上へスクロール
	リセット設定	下へスクロール
	DMXアドレス設定	選択 / 確認
	色の調節(カラーパレットボタン) ※1	
	明るさ, バッテリー使用時の連続使用可能時間の変更(明るさボタン) ※2	

※1 : 1Pixelにてご使用になる場合のみ、色の調節が可能

※2 : バッテリー使用時の最大連続点灯可能時間 : 最大20時間

### 【1.2 BLUE MODE / AsteraApp™とライトをペアリングする際に使用】

ブルーモードはタイタンチューブをAsteraApp™と接続(ペアリング)するために必要な操作になります。

ブルーモードに入るには、ライトの電源が入っている状態で、電源ボタンを3秒間押し続けます。すると青色で点滅を始めます。

これでAsteraApp™とのペアリングが可能な状態となります。

詳しくは、【2.1 AsteraApp™接続方法】をご覧ください。

# TITAN TUBE

## 【1.3 STATUS SCREEN / ステータス画面】

ライトの電源投入後、ステータス画面が表示されます。

この画面では、ライトが現在どの入力ソースが有効となっているのか、どういう状態か、現在のDMXアドレス、SETアドレスを知ることが出来ます。3分間操作キーが押されなかった場合には、ライトはステータス画面に戻ります。

- ・1行目は、現在どの入力ソースが有効となっているか、どういう状態かを表しています。
- ・2行目は、現在のDMXアドレスとSETアドレスを表しています。

INPUT: DETECTING SET: 001 DMX: 001	INPUT SELECTがAUTOに設定されていて、 ライトがまだどの入力ソースともつながっていない状態を示しています。
APP CONTROL SET: 001 DMX: 001	ライトがAPP CONTROLモードにつながっている状態を示しています。
STANDALONE SET: 001 DMX: 001	INPUT SELECTがSTANDALONEに設定されている状態を示しています。 ライトはどの無線信号でも制御できなくなります。
CRMX: SIGNAL 99% SET: 001 DMX: 001	ライトがCRMXモードにつながっている状態を示しています。
ART3: NO LINK SET: 001 DMX: 001	ライトがART3 DMXモードにつながっている状態を示しています。
EMERGENCY LIGHT SET: 001 DMX: 001	AC FAILまたはDMX FAILのいずれかの設定がEMERGENCY にされているため、非常灯モードがアクティブになることがあります。
STANDBY SET: 001 DMX: 001	STANDBYモードで電力を節約します。 消灯して待機しているAsterApp™が「leave standby」コマンドを受信した 状態を示しています。
ALARM DO NOT STEAL THI	盗難警報が作動していることを示しています。
ACCEPT CONFIG ? SET: 001 DMX: 001	AsterApp™が「ライトをタップする」ことを要求していて、これが表示されている 場合、確定するには、Enterキーを短く押します。 あるいは、ARC1赤外線リモコンを使用し、それをライトに向けてPOWER ONを 押して設定を確定することもできます。

# TITAN TUBE

## 【1.4 MAIN MENU OPTION / メインメニューの選択】

メインメニューに入るには、ステータス画面からMENUボタンまたは+ボタンを押します。

メインメニューの項目の切り替えは+ボタン/-ボタンを押します。

もう一度MENUボタンを押すことでステータス画面に戻ることが出来ます。

Main menu:  
INPUT SELECT

入力ソースを変更するか、またはAUTOに設定する際に使用します。

Main menu:  
STATIC COLOR

このメニューに入ると、すべてのスタンドアロン設定がデフォルトに設定され、ライトがスタティックカラー(固定カラー)になります。

Main menu:  
DMX ADDRESS

DMXアドレスを設定します。

Main menu:  
DMX SETTINGS

DMXのパラメーターを設定します。

Main menu:  
UNPAIR CRMX

CRMXまたはW-DMX™トランスミッターとのペアリングを解除します。

Main menu:  
RUNTIME

バッテリー使用時の点灯時間を設定します。

Main menu:  
STANDALONE

スタンドアロンエンジンのパラメーターを設定します。

Main menu:  
AC FAILURE

AC電源の供給がなくなった場合のライトの動作を設定します。

Main menu:  
INFO

ライトに関する情報を確認できます。

Main menu:  
RESET SETTINGS

すべてのユーザー設定をデフォルトにリセットします。

# TITAN TUBE

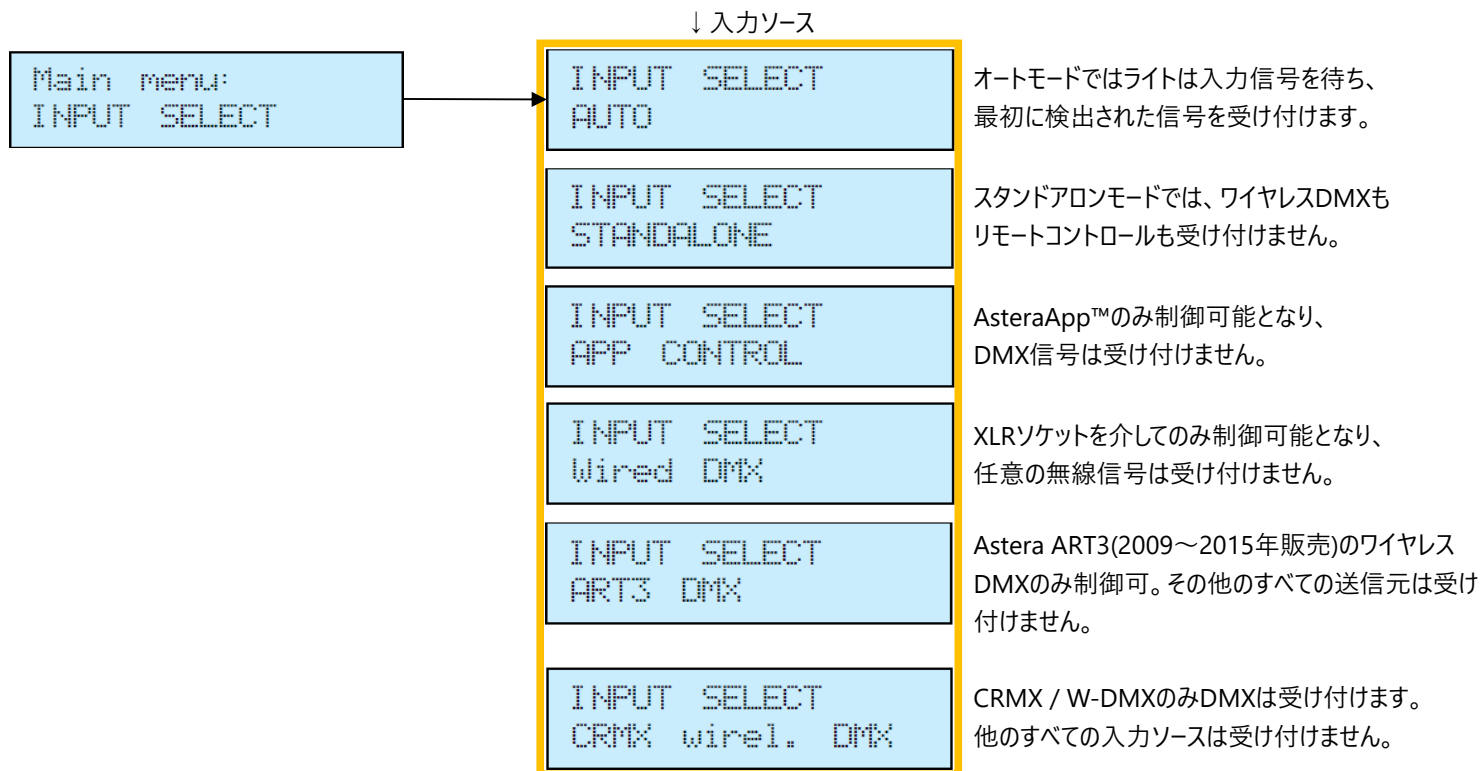
## 【1.5 INPUT SELECT / 入力ソースの選択】

タイタンチューブは操作するに当たりいくつかの入力ソースを受け入れます。デフォルトではAUTOに設定されています。

このモードでは、すべての入力ソースを検索して、有効になった最初の入力ソースにつながります。

ライトは有効となった入力ソースにつながると、他の入力ソースを受け付けなくなります。

このつながった入力ソースは、ライトの電源を切るかINPUT SELECTを手動で変更することによってクリアされます。



次の表は、各設定に使用できるソースを示しています。

Source SELECT	INPUT									
	Auto, none latched	Auto, Standalone latched	Auto, App control latched	Auto, Astera Wirel. DMX latched	Auto, CRMX Wirel. DMX latched	STANDALONE	APP CONTROL	ART3 DMX	CRMX Wirel. DMX	Wired DMX
AsteraApp™ : change colors	●		●				●			
AsteraApp™ : STANDBY, RUNTIME, ALARM	●	●	●	●	●		●			
AsteraApp™ : DMX Settings	●	●	●	●	●		●	●	●	●
ART3 DMX	●			●				●		
CRMX Wireless DMX	●				●				●	●
Wired DMX	●			●	●				●	●
Infrared Remote	●	●	●	●	●		●			
The Light's Control Panel	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

注意:

TITAN TUBEの操作をされる方がリモートコントロール(AsteraApp™)にてライトを制御したいときに、自動的にライトの入力ソースがCRMXに接続されている場合はUNPAIR CRMXを行い、CRMXまたはW-DMXトランスミッターとのペアリングを解除してください。

リモートコントロールが接続されるとすぐに、CRMX受信機はペアリング要求を受け付けなくなります。

# TITAN TUBE

## 【1.6 SELECT STATIC COLOR / スタティックカラーの選択】

ライトをスタティックカラーで点灯させるには、このメニューを選択します。

スタティックカラーを一度選択すると、以前のすべてのSTANDALONE設定がデフォルトにクリアされ、

INPUT SELECTがSTANDALONEに設定されます。

これは次回の電源投入時まで有効です。次回の電源投入時このスタティックカラーで選択した色で表示させるためには、

INPUT SELECTをAUTOからSTANDALONEに設定します。

カラーパレットボタンを2回押すことで、スタティックカラーを変更することもできます。

注意：

次回使用時にもスタティックカラー以外の方法でライトを使用したい場合には、AUTOもしくは変更後であればINPUT SELECTをSTANDALONEからAUTOに変更する必要があります。

AUTOになっていないと、前の項で説明した通り他の入力ソースを受け付けることができません。

```
Main menu:
STATIC COLOR
```

```
Static Color:
RED
```

メニューをスクロールしながら、いくつかの固定色 (スタティックカラー) を選択することができます。選択可能な色については※図1参照ください。

⋮

```
Static Color:
6500K
```

```
Static Color:
INDEX COLOR
```

INDEX COLORメニューで、LEEカラージェルを選択することが出来ます。カラージェル表については、<3. LEE COLOR GEL>を参照ください。

```
Static Color:
CUSTOM COLOR
```

赤・緑・青の値で色を設定する場合には、ここで数値を入力します。

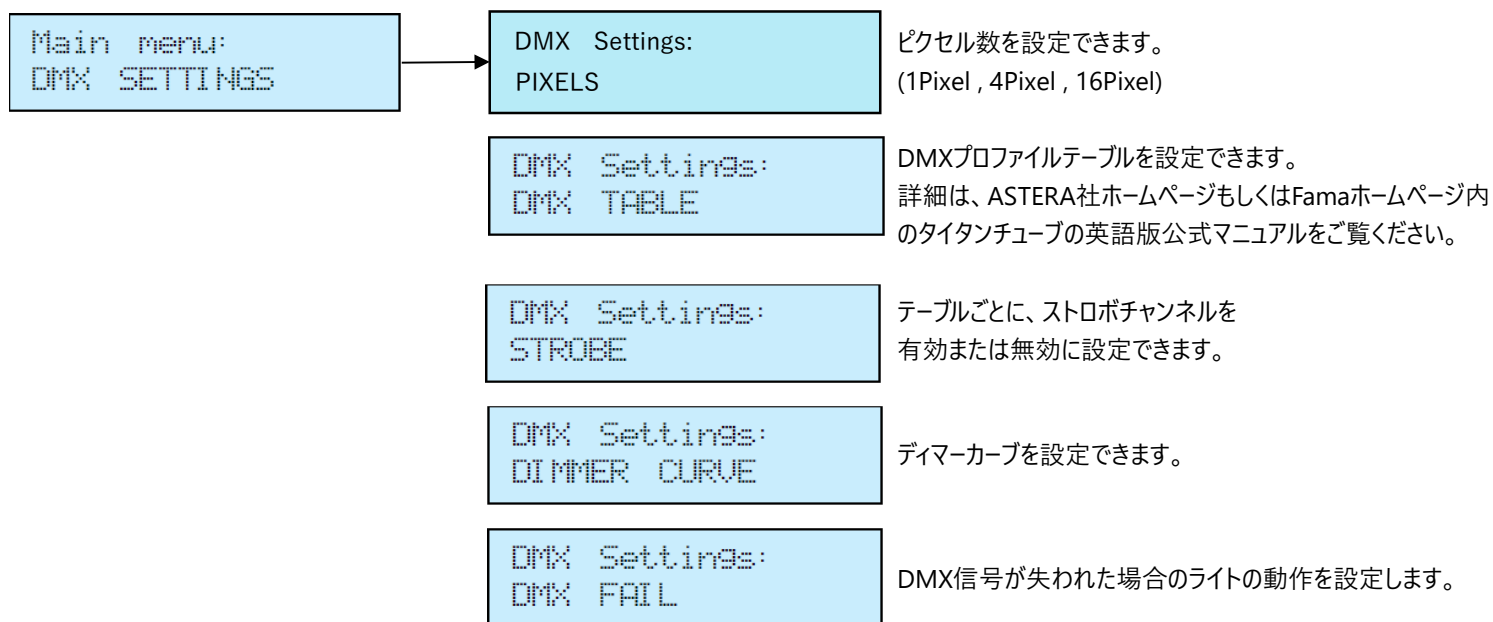
※1<定義色(スタティックカラー)>

color	Red	Green	Blue
RED	255	0	0
ORANGE	255	107	0
YELLOW	255	180	18
GREEN	0	255	0
CYAN	0	255	224
BLUE	0	0	255
VIOLET	127	84	255
PINK	255	53	119
BLACK	0	0	0
2700K	255	166	70
3200K	255	178	89
4000K	255	193	115
5500K	255	211	150
6500K	255	219	167



# TITAN TUBE

## 【1.7 DMX SETTING / DMX設定】



## 【1.8 DIMMER CURVE / ディマーカーブの設定】

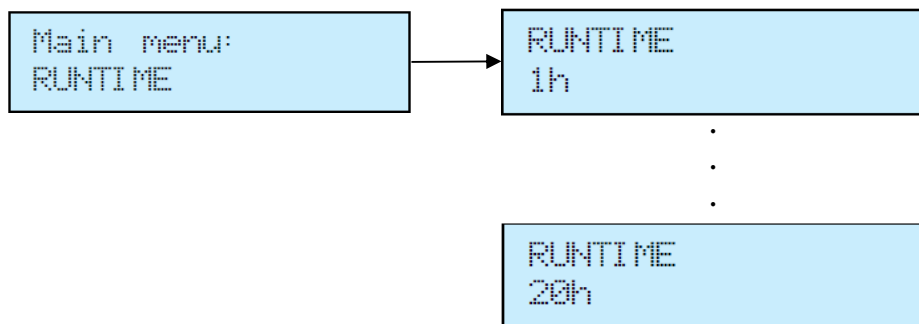
ディマーカーブの設定では、光量のレベルと変化にどのように反応するかを設定します。

デフォルトでは、ディマーカーブはスタンダードに設定されています。

名前	使用目的	特徴
Curve: STANDARD	反応と滑らかさの間のいい妥協点	ほとんどのアプリケーションに適合
Curve: HALOGEN	ゆっくりと滑らかな調光が必要なとき	非常に滑らかな反応。 ハロゲンライトのような調光を再現。
Curve: THEATER	シアターステージ	非常に滑らかな反応と高い原動力。 いくつかの色は暗いです。
Curve: TV	テレビや番組用	高速だが、滑らかな調光。 白色点が6500Kのため、青色光が少なくなります。 青みが少ない。 いくつかの色は暗いです。
Curve: FAST	ピクセルマッピングおよび類似の アプリケーション用	完全にフィルタリングされていないレスポンス。 (カットチェンジに対応)

# TITAN TUBE

## 【1.9 RUNTIME / バッテリー使用時の連続点灯可能時間の変更】



タイタンチューブはバッテリーのある特定のランタイム (1h~20h) に対して最大出力を調節することができます。ランタイムは常にフルバッテリーに対して計算されます。デフォルトでは5hに設定されています。

注意：

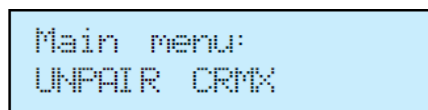
使用開始前にライトを20°C以下にしないで下さい。

20°C以下にしてしまうとバッテリーの連続点灯可能時間が計算より若干短くなる可能性があります。

ライトがAC電源に接続されている場合でも、ランタイム機能は常に有効です。

最大出力で使用されたい場合は、ランタイムを1hに変更してご使用ください。

## 【1.10 UNPAIR CRMX / CRMX接続解除】



タイタンチューブはCRMXまたはW-DMX™トランスミッターとペアリングされると、ペアリングが解除されるまで有効となったままになり、他のどの入力ソースも受け付けません。

タイタンチューブのCRMXワイヤレスDMX受信機をLumen RadioまたはW-DMX™送信機からペアリング解除する場合は、メニュー画面からUNPAIR CRMXに移動し、Enterを押します。

注意：

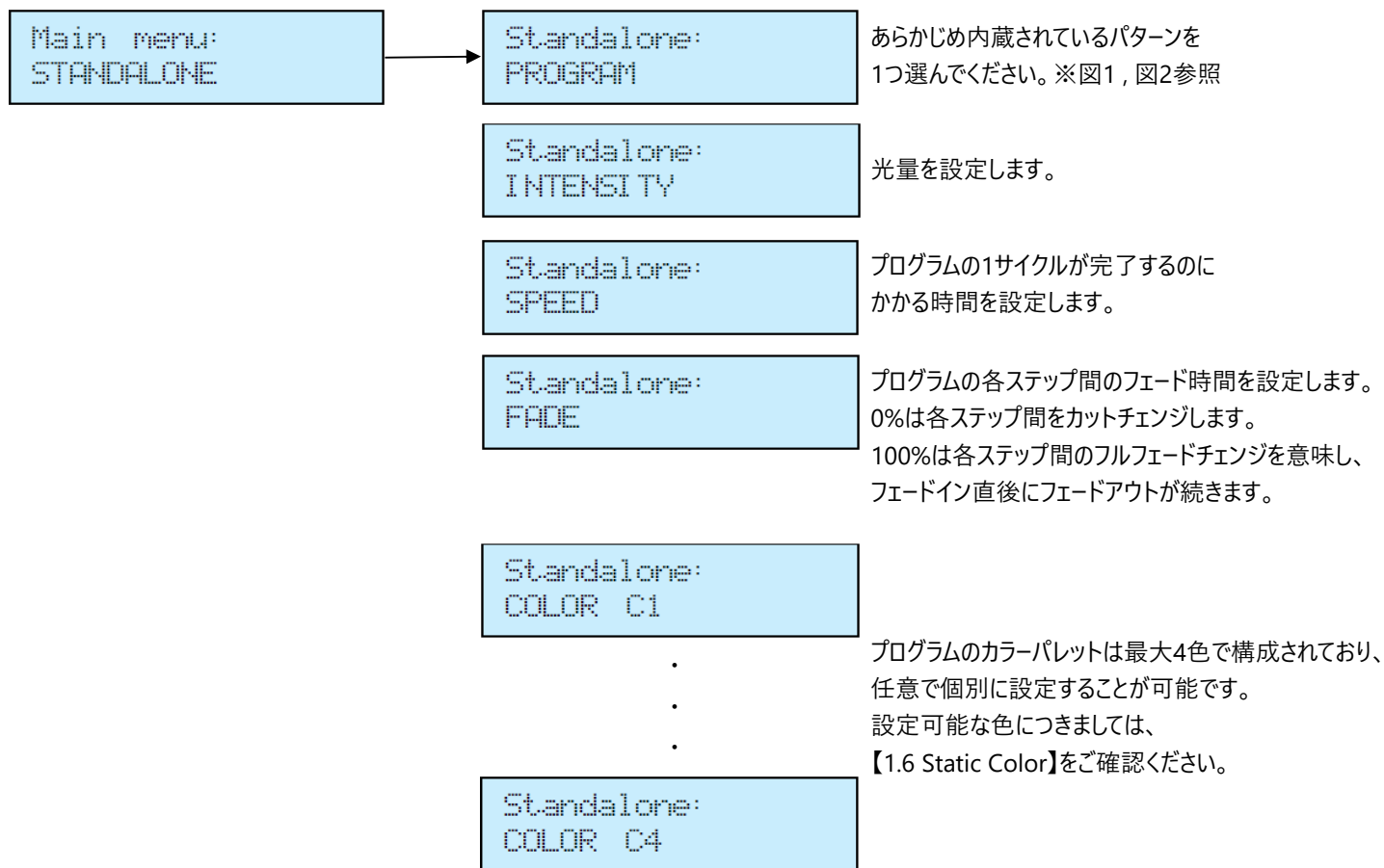
タイタンチューブのCRMX受信機は、INPUT SELECTが以下の場合のみ有効となります。

- ・INPUT SELECTがCRMX wirel. DMXに設定されている場合
- ・INPUT SELECTがAUTOに設定されている状態でCRMXが有効となっている場合
- ・またはINPUT SELECTがAUTOの状態で、まだどの入力ソースも有効となっていない場合

# TITAN TUBE

## 【1.11 STANDALONE / 単独動作による定義済みの色およびプログラムの再生】

本体で定義済みのプログラムを再生したい場合やアプリ(AsteraApp™)を使用される場合はこちらを利用ください。



※図1 <定義済みのプログラム>

事前定義プログラムは複数のPixel(ピクセル)を使用することができるプログラムがあります。

このプログラムの効果を照明で正しく表示するには、まずそれらをフローセットにグループ化し、AsteraApp™で制御する必要があります。



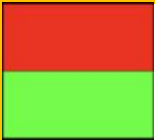







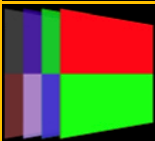

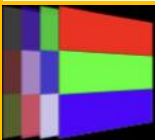


複数のライトがフローセットにまとめられている場合、それらは複数のピクセルを持つ仮想の大きなライトを形成します。

名前	パターン
ONE COLOR STATIC	ライト全体が、1色で表示されます。
TWO COLOR STATIC	ライトの光が2分割され、2色の色が表示されます。
THREE COLOR STATIC	ライトの光が3分割され、3色の色が表示されます。
FOUR COLOR STATIC	ライトの光が4分割され、4色の色が表示されます。
ONE COLOR FADE	すべてのFADEプログラムについては、4色全部のカラーパレットが使用されます。それらの色は、1色ずつ交互にフェードで入れ替わります。ONE COLOR FADEでは、ライト全体で1色ずつ交互にフェードチェンジしていきます。
TWO COLOR FADE	ライトの光は2分割され、一度に2色の色が表示されます。
THREE COLOR FADE	ライトの光は2分割され、一度に3色の色が表示されます。
FOUR COLOR FADE	ライトの光は2分割され、一度に4色の色が表示されます。
SIMPLE RUNNING	ランニングライト背景とランニングピクセルを設定できます。
DOUBLE RUNNING	2つのピクセルが反対方向に走る効果を表示します。
TWO COL RUNNING	2つのピクセルは均等に異なる色で表示します。
FLAG RUNNING	背景色の上に3つの旗が走る効果を表示します。
DOUBLE FLAG RUNNING	2つの色が反対方向に背景上を走る効果を表示します。
SPIRAL 4 COLORS	色がピクセルごとに変化します。4色すべてが相次いで使用されます。(C1→C2→C3→C4がライト全体でピクセルごとによって変わっていきます。)
RAINBOW	虹の効果が表示されます。
FIRE	火の効果は、背景色とちらつき色の2色間のランダムな点滅(ちらつき)で火のような効果を表示します。

# TITAN TUBE

※図2 <ライト本体を使用した場合とアプリを使用した場合の各パターン(アプリ内ではサブエフェクトと明記)図 >  
 ここでは、ライト本体で表示されるパターンの名称とアプリ内で表示されるサブエフェクトをアプリで表示される画像を使用して、  
 確認して頂ければと思います。

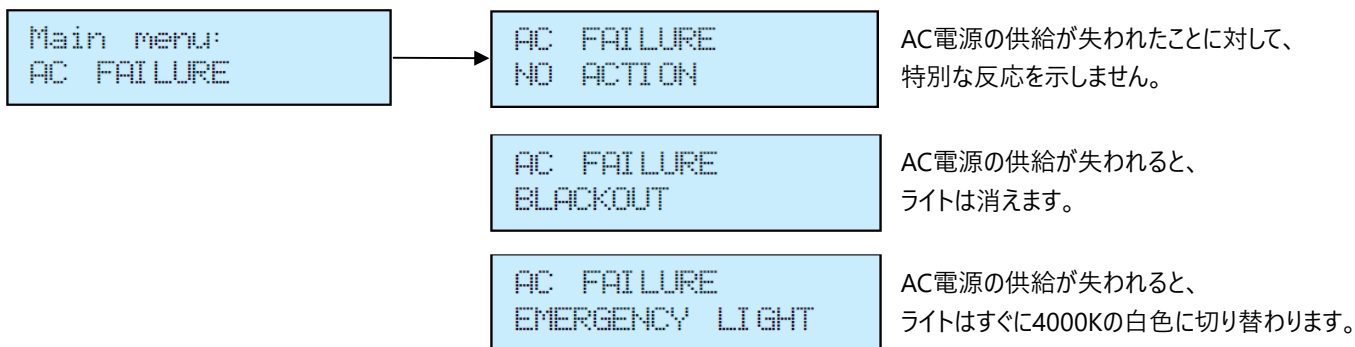
例として、C1：RED / C2：GREEN / C3：BLUE / C4：W(6500K)と設定します。

エフェクト	パターン / サブエフェクト		エフェクト	パターン / サブエフェクト	
STATIC	One Color Staic		RUNNING	Simple Running	
	Two Color Static			Double Running	
	Three Color Static			Two Color Running	
	Four Color Static			Flag Running	
FADE	One Color Fade		SPIRAL	Double Flag Running	
	Two Color Fade			Spiral Two Colors	
	Three Color Fade			Spiral Four Colors	
	Four Color Fade				

# TITAN TUBE

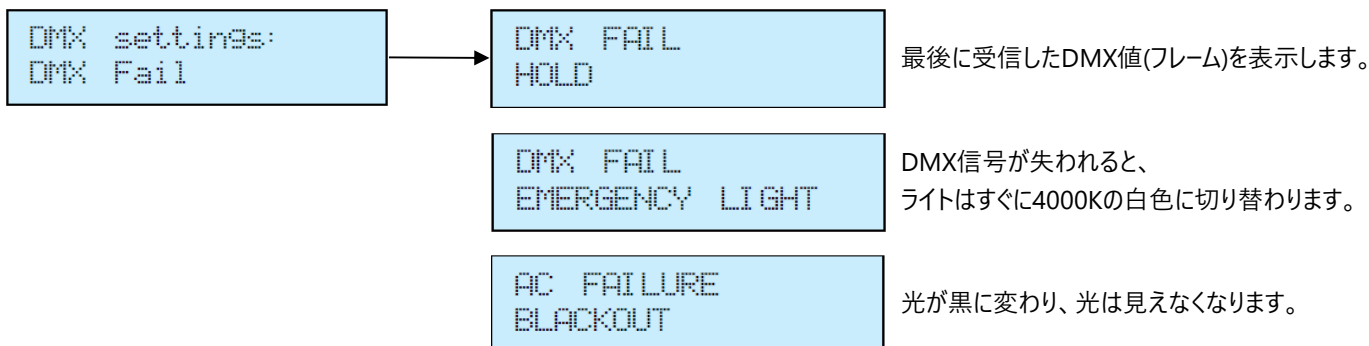
## 【1.12 AC FAIL / AC不具合(非常灯)】

タイタンチューブはAC電源の供給が失われたときに、どのように反応するか設定することができます。  
デフォルトでは、NO ACTIONになっておりAC電源の供給がなくなった場合も特別な反応を示しません。  
※ライトはAC電源が再び供給されると、すぐに通常の動作に戻ります。



## 【1.13 DMX FAIL / DMX不具合】

タイタンチューブはCRMXワイヤレス DMXモード、XLR DMXモード、ART3 DMXモードのうちどれかのモードで使用しているときに、DMX信号が失われた場合に、どのように反応するか設定することができます。  
デフォルトでは、HOLDになっており最後に受信したDMX値(フレーム)を再生します。  
※ライトはDMX信号が再びつながると、すぐに通常の動作を再開します。



# TITAN TUBE

## 【1.14 カラーパレットボタンによる色の調整】

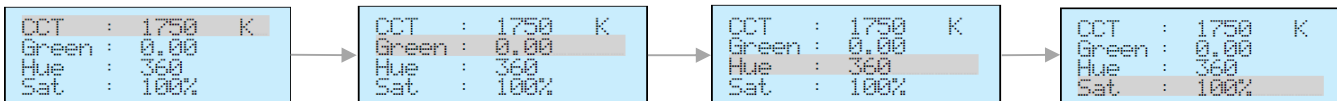
タイタンチューブはカラーパレットボタンを押すことにより灯体本体で色の調整が可能となります。

カラーパレットボタンを1回押すと、HISスクリーンが表示されます。

メニューを変えたい場合にはもう一度カラーパレットボタンを押すことにより、

<Color Temperature...> → <Static Color> → <Color gel> → <Color Temperature...>とメニューが変わっていきます。

<Color Temperature , Green / Magenta , Hue , Sturation>



・Color Temperature (CCT色温度の選択)

チューブの色温度を1.750Kから20.000Kに設定できます。

・Green / Magenta (グリーン / マゼンタ補正)

ポストプロダクション作業を減らすために緑色の量を増減することで色味を調整できます。

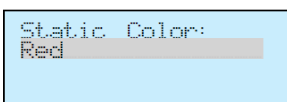
・Hue , Saturation (色相 , 彩度)

色相を0から360の範囲で設定し、選択した色相にどの程度の彩度をミックスするか調節できます。

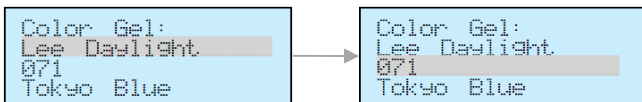
※各メニュー内での項目の切り替えは、Enterボタンを押すことで可能です。

また、数値の上/下は、+ボタン/-ボタンにて編集可能です。

<Static Color> ※3



<Color gel / Lee filter #DayLight or #Tungsten Lightsource , Rosco #DayLight or Tungsten Lightsource>



HISスクリーンから出たい場合にはMENUボタンを押すことによりステータス画面に戻ることができます。

※3: <Static Color> で選択可能な色につきましては【STANDALONEによる定義済みの色およびプログラムの再生】の図2をご確認ください。

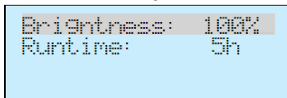
## 【1.15 明るさボタンによる明るさの調整】

タイタンチューブは明るさボタンを押すことにより灯体本体ですばやく光量を調整することが可能となっております。

明るさボタンを1回押すと、下記のスクリーンが表示されます。

<Brightness , Runtime>

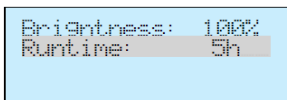
Brightness : 光量の選択。



※カラーパレット同様、メニュー内での項目の切り替えは、Enterボタンを押すことで可能です。

数値の上/下につきましても同様です。

Runtime : 最大連続点灯可能時間の選択。1h～最大20hまで選択可能です。 ※1



上記スクリーンから出たい場合にはMENUボタンを押すことによりステータス画面に戻ることができます。

※1: 灯体内蔵バッテリーにて使用される際に最高出力で使用したい場合、Brightness:100% , Runtime:1hで最高出力の光量で使用可能ですが、1時間しかバッテリーが持ちませんのでAC電源に接続して使用されることを推奨いたします。

( ※注意 )

AC電源に接続した場合にもRuntimeの時間が出力に反映されますので最高出力で使用したい場合はRuntimeは1hに変更お願い致します。

# TITAN TUBE

## <2. AsteraApp™アプリを使う>

タイタンチューブの本体ボタン操作はライトの基本的な操作を可能にします。  
ライトのすべての機能を完全に制御するには、AsteraApp™をインストールし、使用する必要があります。

AsteraApp™はカスタマイズされたライトショーを素早く作成するための効率的なアプリです。  
いくつかのライトを一緒にグループ化し、個々のライトまたはライトのグループをアドレス指定し、  
範囲内のすべてのライトにユーザー定義のカラーパレットで複雑な効果を送ることができます。

さらに、AsteraApp™は遠隔的にライトの設定を調整(変更)するためにも使用することができます。

AsteraBox™は、操作をされる方の端末をライトと結びつけるために必要な機器です。  
Bluetoothによってアンドロイド端末またはiOS端末と通信し、UHFによってライトを制御します。  
※ART7(AsteraBox™)につきましては別レンタルでのお貸し出しとなりますので機材発注時にご注意ください!!

### 【2.1 PAIR YOUR LIGHT WITH THE ASTERA APP™ / AsteraApp™接続方法】

#### <1. アプリをダウンロードする>

App StoreもしくはGoogle PlayからAsteraApp™をダウンロードしてください。

※無料のアプリになっております。

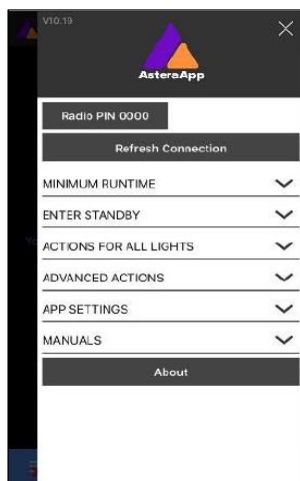
#### <2. お使いの端末とAsteraBox™ ART7を接続する>

1. ART7の電源を入れる

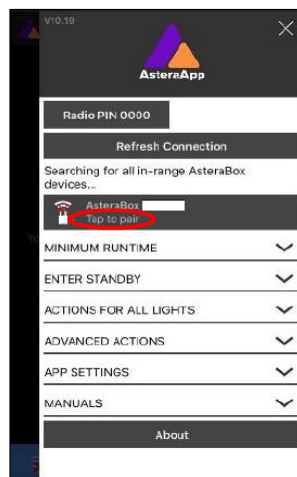
2. AsteraApp™を開く



3. 画面右上のメニューを開く



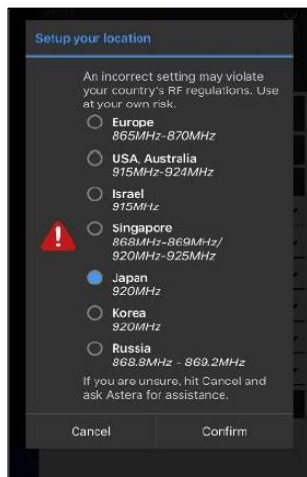
4. ART7が検出されるので Tap to pair を押す



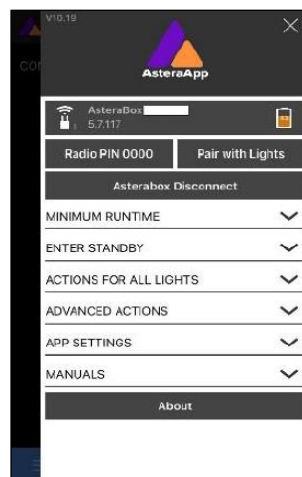
5. ART7本体の裏側に記載してある Bluetooth Pairing PIN を入力



6. 使用する国を選択



7. 接続完了



# TITAN TUBE

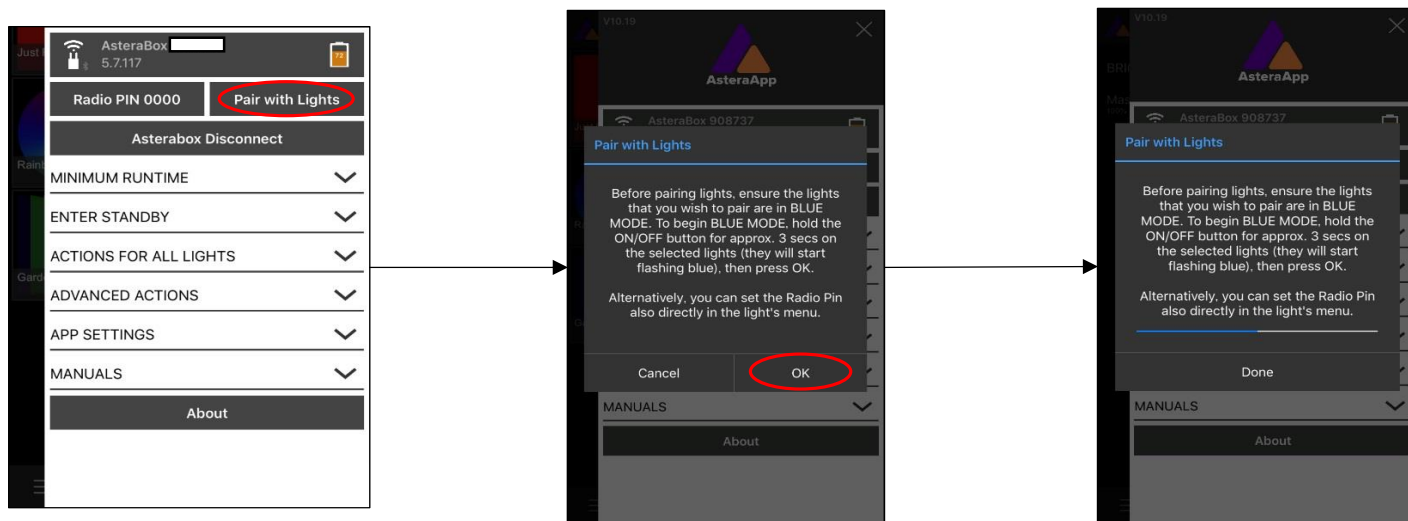
## <3. AsteraApp™とタイタンチューブをペアリングする>

接続は4桁の無線PINで保護されており、ライトのPINがAsteraApp™のPINと一致する場合のみ、ライトを制御することができます。デフォルトでは、ライト,AsteraApp™共に無線PINは0000に設定されています。

1. タイタンチューブの電源を入れる
2. ライトの電源ボタンを3秒間押し、Blue modeに切り替える  
(ステータス画面が下図に切り替わり、ライトが青色で点滅を始めます)

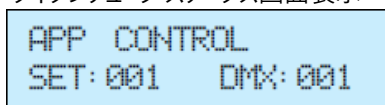


3. ART7と端末との接続が完了したAsteraApp™の右上のメニューから Pair with Lights を押し、ライトとの接続(ペアリング)を開始する  
※ライトの青色の点滅が消え、AsteraApp™が通常のメニュー画面に戻るまではなにも触らないでください

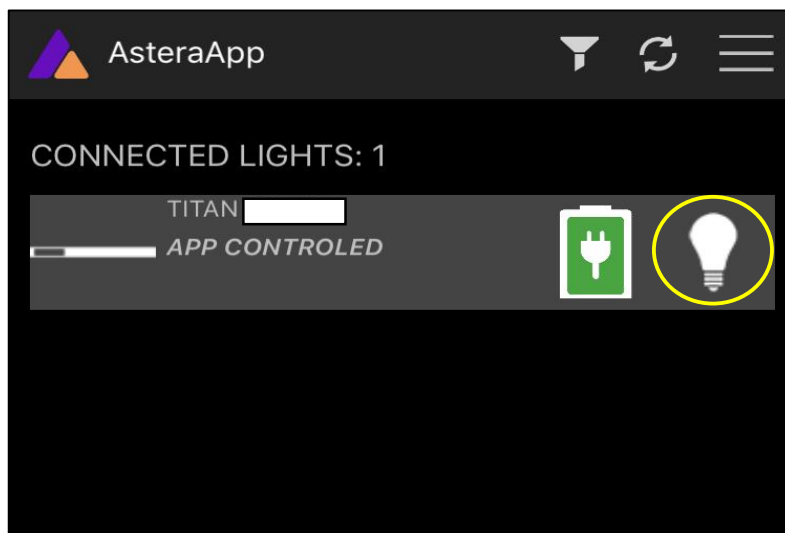
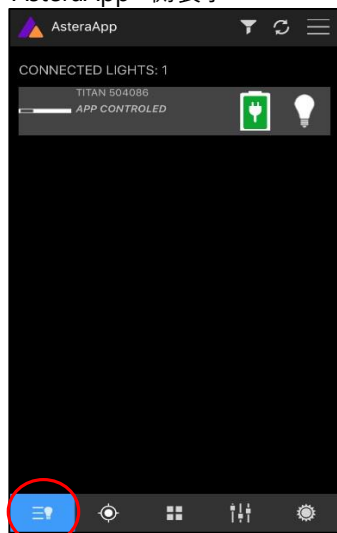


4. ライトの青色の点滅が消え、AsteraApp™も通常のメニュー画面に戻れば接続(ペアリング)完了  
(ペアリングが正しく行われると下図のようにタイタンチューブ ステータス画面表示とAsteraApp™の表示が切り替わる)

タイタンチューブ ステータス画面表示



AsteraApp™側表示



※多台数をペアリングした場合に接続しているライトの項目が多くなりどれがどのライトが分からなくなった場合には、上記図の黄色で囲んだボタンを押すと、選択したライトが4000Kの白色に切り替わり、どのライトを選択しているか確認することが出来ます。



# TITAN TUBE

## 【2.2 ASTERA APP™ UNPAIRED / AsteraApp™接続解除】

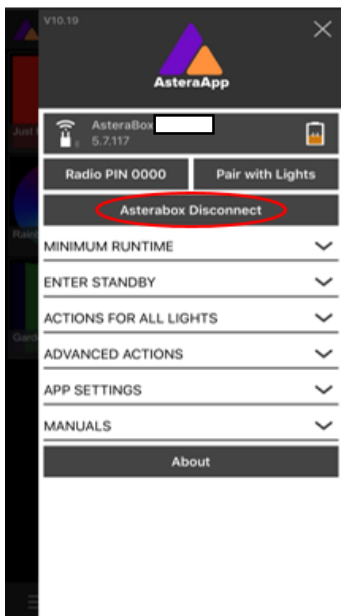
使用後は必ずART7と端末側のAsteraApp™の接続を解除するようにしてください。

毎回接続を解除をしないと、次回レンタルにてお貸出の際に他の端末とART7が接続できない可能性があります。

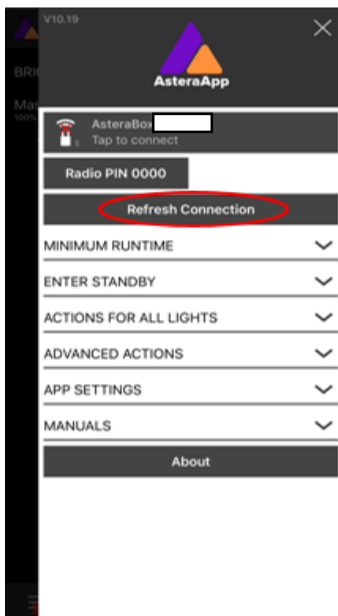
▶ 解除方法(必ず全行程を行うようにしてください)

1. AsteraApp™右上のメニュー画面を開く

2. Asterabox Disconnectを押す



3. Refresh Disconnectを押す



4. 端末本体のBluetooth設定画面からAsteraboxのデバイスの登録を解除する



※上記画像の手順はiPhoneやiPadでの解除方法になります。

Android端末をお使いの方はAndroid端末の手順に従い行うようにしてください。

# TITAN TUBE

## <3. DMXワイヤレス送信機を使う>

### 【3.1 ART7をワイヤレス送信機として使用しタイタンチューブと接続する】

#### ▶使用方法

1. タイタンチューブ, ART7それぞれの電源を入れる
  2. ART7をDMXアダプタケーブルを使用してDMXコントローラーに接続する
  3. 接続するタイタンチューブのINPUT SELECTをAUTOまたはCRMX wirel. DMXに設定する  
(AUTOでも接続可能ですが、AUTOのままですと他の入力ソースも受け付けてしまうのでCRMXを使用したい場合はCRMX wirel. DMXにINPUT SELECTを変更することをお勧めします)
  4. ART7のペアリングボタンを押す
  5. 接続完了
- ※すべての接続を解除するにはART7のペアリングボタンを3秒以上長押しする(LINKインジケータ消灯)

### 【3.2 lumenradioを使用しタイタンチューブと接続する】

#### ▶使用方法

1. タイタンチューブ, lumenradio送信機それぞれの電源を入れる
  2. lumenradio送信機をDMXコントローラーに接続する
  3. 接続するタイタンチューブのINPUT SELECTをAUTOまたはCRMX wirel. DMXに設定する  
(AUTOでも接続可能ですが、AUTOのままですと他の入力ソースも受け付けてしまうので上記の機器を使用する場合はCRMX wirel. DMXにINPUT SELECTを変更することをお勧めします)
  4. lumenradio送信機のコネクトボタンを押す
  5. 接続完了
- ※すべての接続を解除するにはlumenradio送信機のコネクトボタンを3秒以上長押しする

#### 注意:

すべての接続を解除した場合、lumenradio受信機を使用されている場合にはそちらの接続も解除されてしまいますのでご注意ください

#### ▶lumenradio機器の接続方法

1. lumenradio送信機, 受信機の電源が入っていることをご確認ください
2. 受信機または中継機のRFランプが消灯していることをご確認ください
3. 送信機のコネクトボタンを1秒押しすることで、10秒間、受信機または中継機を探索します
4. 探索している間、RF Linkランプが点滅します
5. 発見された受信機は送信機と接続し、RF Linkランプが点灯になります

※ART7, lumenradioともに接続がしづらい場合は、前回の接続情報が残ったままとなっている可能性がありますので

**【1.10 UNPAIR CRMX】を行ってください**

<4. タイタンチューブ LEE COLOR GEL表>

VALUE	PERCENTAGE	FUNCTION
0.1	0-0.4	No effect
2	0.8	Rose Pink
3	1.2	Lavender Tink
4	1.6	Medium Bastard Amber
7	2.7	Pale Yellow
8	3.1	Dark Salmon
9	3.5	Pale Amber Gold
10	3.9	Medium Yellow
13	5.1	Straw Tink
15	5.9	Deep Straw
17	6.7	Surprise Peach
19	7.5	Fire
20	7.8	Medium Amber
21	8.2	Gold Amber
22	8.6	Dark Amber
24	9.4	Scarlet
25	9.8	Sunset Red
26	10.2	Bright Red
27	10.6	Medium Red
29	11.4	Plasa Red
35	13.7	Light Pink
36	14.1	Medium Pink
46	18	Dark Magenta
48	18.8	Rose Purple
49	19.2	Medium Purple
52	20.4	Light Lavender
53	20.8	Paler Lavender
58	22.7	Lavender
61	23.9	Mist Blue
63	24.7	Pale Blue
68	26.7	Sky Blue
71	27.8	Tokyo Blue
75	29.4	Evening Blue
79	31.0	Jast Blue

VALUE	PERCENTAGE	FUNCTION
85	33.3	Deeper Blue
88	34.5	Lime Green
89	34.9	Moss Green
90	35.3	Dark Yellow Green
100	39.2	Spring Yellow
101	39.6	Yellow
102	40.0	Light Amber
103	40.4	Straw
104	40.8	Deep Amber
105	41.2	Orange
106	41.6	Primary Red
107	42.0	Light Rose
108	42.4	English Rose
109	42.7	Light Salmon
110	43.1	Middle Rose
111	43.5	Dark Pink
113	44.3	Magenta
115	45.1	Peacock Blue
116	45.5	Medium Blue-Green
117	45.9	Steel Blue
118	46.3	Light Blue
119	46.7	Dark Blue
120	47.1	Deep Blue
121	47.5	Lee Green
122	47.8	Fern Green
124	48.6	Dark Green
126	49.4	Mauve
127	49.8	Smokey Pink
128	50.2	Bright Pink
129	50.6	Heavy Frost
130	51.0	Clear
131	51.4	Marine Blue
132	51.8	Medium Blue
134	52.5	Golden Amber

VALUE	PERCENTAGE	FUNCTION
135	52.9	Deep Golden Amber
136	53.3	Pale Lavender
137	53.7	Special Lavender
138	54.1	Pale Green
139	54.5	Primary Green
140	54.9	Summer Blue
141	55.3	Bright Blue
142	55.7	Pale Violet
143	56.1	Pale Navy Blue
144	56.5	No Color Blue
147	57.6	Apricot
148	58.0	Bright Rose
151	59.2	Gold Tint
152	59.6	Pale Gold
153	60.0	Pale Salmon
154	60.4	Pale Rose
156	61.2	Chocolate
157	61.6	Pink
158	62.0	Deep Orange
159	62.4	No Color Straw
161	63.1	Slate Blue
162	63.5	Bastard Amber
164	64.3	Flame Red
165	64.7	Daylight Blue
169	66.3	Lilac Tint
171	66.7	Deep Lavender
172	67.5	Lagoon Blue
174	68.2	Dark Steel Blue
176	69.0	Loving Amber
179	70.2	Chome Orange
180	70.6	Dark Lavender
181	71.0	Congo Blue
182	71.4	Light Red
183	71.8	Moonlight Blue

VALUE	PERCENTAGE	FUNCTION
184	72.2	Cosmetic Peach
186	72.9	Cosmetic Silver Rose
187	73.3	Cosmetic Rouge
188	73.7	Cosmetic Highlight
189	74.1	Cosmetic Silver Moss
191	74.9	Cosmetic Aqua Blue
192	75.3	Flesh Pink
194	76.1	Surprise Pink
195	76.5	Zenith Blue
196	76.9	Trne Blue
197	77.3	Alice Blue
198	77.6	Palace Blue
199	78.0	Regal Blue
200	78.4	Double CT Blue
201	78.8	Full CT Blue
202	79.2	1/2 CT Blue
203	79.6	1/4 CT Blue
204	80.0	Full CT Orange
205	80.4	1/2 CT Orange
206	80.8	1/4 CT Orange
207	81.2	Full CT Orange+
208	81.6	Full CT Orange+
209	82.0	0.3 Neutral Density
210	82.4	0.6 Neutral Density
211	82.7	0.9 Neutral Density
212	83.1	LCT Yellow
213	83.5	Emulated White Flame Green
216	84.7	Emulated White Diffustion
217	85.1	Blue Diffustion
218	85.5	1/8 CT Blue
219	85.9	LEE Fluorescent Green
220	86.3	Emulated White Frost
221	86.7	Blue Frost
223	87.5	1/8 CT Orange
224	87.8	Daylight Blue Frost
225	88.2	LEE N.D.Frost

VALUE	PERCENTAGE	FUNCTION
226	88.6	LEE U.V.
228	89.4	Brushed Silk
229	89.8	1/4 Tough Spun
230	90.2	Super Correction
232	91.0	Super Correction Emulated White Flame Green
236	92.5	H.M.I (To Tungsten)
237	92.9	C.I.D. (To Tungsten)
238	93.3	C.S.I. (To Tungsten)
239	93.7	Polariser
241	94.5	LEE Fluorescent 5700k
242	94.9	LEE Fluorescent 4300k
243	95.3	LEE Fluorescent 3600k
244	95.7	LEE Plus Green
245	96.1	1/2 Plus Green
246	96.5	1/4 Plus Green
247	96.9	LEE Minus Green
248	97.3	1/2 Minus Green
249	97.6	1/4 Minus Green
250	98.0	1/2 Emulated White Diffustion
251	98.4	1/4 Emulated White Diffustion
252	98.8	1/8 Emulated White Diffustion
253	99.2	Hampshire Frost
254	99.6	New Hampshire Frost
255	100	Hollywood Frost

※スタティックカラー内メニュー、INDEX COLORにて選択可能な定義色はVALUE002～199までの範囲内の色となります。  
デフォルトでは026/Bright Redに設定されています。

# TITAN TUBE

## <5. 仕様>

トータルLEDパワー	72W
最大消費電力	48W
光源	LED (Red , Green , Blue , Mint , Amber)
照度※	785 lx
全光束※	2900 lm
ビームアングル / ビーム角	120°
フィールドアングル / 画角	180°
CRI※	96 - 98 (3200 - 6500K)
TLCI※	96 - 98 (3200 - 6500K)
入力電圧, 電流	24V, 2A
バッテリー駆動時間	最大20時間連続点灯可能
バッテリー充電時間	最大3時間
コントロール	本体ディスプレイ操作 iOS , Android専用アプリ (ASTERA App™) ※アプリで操作する際は、ART7が必要です DMX卓での操作 ※DMX卓で操作する際は、ART7もしくはLumen Radio FX RDMが必要です
無線モジュール	アプリ + ART7使用時 / UHF : 920MHz (日本) DMX卓 + ART7使用時 / 2.4GHz DMX卓 + FX RDM使用時 / 2.4GHz
動作環境温度	0°C - 40°C 32°F - 104°F
湿度	0% - 100%
IP定格	防滴仕様 IP65 ※入力コード差込口防滴パッキン装着時のみ有効
寸法	42Φ x 1035 mm
重量	1.35kg

※代表値

## <6. 外部リンク>

株式会社ファーマ

<http://www.fa-ma.co.jp/>

ASTERA

<https://astera-led.com/>